

＜ABA（アルミニウム合金材料工場塗装工業会）定期総会に参加して＞

2026年3月17日に、御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンターにて開催されました2025年度ABA（アルミニウム合金材料工場塗装工業会）定期総会に、当組合として参加させていただきましたので報告いたします。

定期総会は、総会と講演会の2部構成で開催されました。

第1部の総会は、理事 戸崎寿人氏（戸崎産業株式会社 代表取締役）の総合司会により進められ、冒頭に本日の参加人数の報告があり、規程の出席者を満たして成立していることが告げられました。

その後、理事 山川健治氏（株式会社ダイワ 代表取締役社長）が定期総会の開始を告げられました。

会長 宮越一郎氏（宮越工芸株式会社 代表取締役社長）の開会の挨拶は、アメリカによるベネズエラへの攻撃、イスラエルとのイラン攻撃などにより石油の動向が不安定となって、我々の仕事に関しても今後より一層の影響が出てくるとの注意喚起をされました。また、前処理剤に中国由来のレアアースが含まれているということで、調達が困難になることも予想され、まさにVUCAの時代となっていると指摘され、同じ悩み・環境の皆さんと知恵を出し合って、色々な情報交換をして、話し合っ前に進むことで、こうした状況を乗り切っていくことが大切であると述べられました。



宮越一郎 会長

議事は、次第にのっとり会長 宮越一郎氏が議長となり進行され、実績・決算報告が専務理事 近藤 旭氏（株式会社マルシン 代表取締役）、常務理事 大塚明郎氏（大塚金属株式会社 代表取締役）、監事 後藤潤一氏（有限会社フタミコーティング 代表取締役社長）より、次年度予算案については専務理事 近藤 旭氏より説明がありました。各議案とも会員の賛成多数をもって承認されました。また、議案外としてABA 会員企業アンケートの結果とホームページへのアクセスに関するレポートのご披露が専務理事 近藤 旭氏よりあり、総会第1部が終了しました。



近藤 旭 専務理事

第2部の講演会は、3件の講演がありました。内容は以下の通りとなっています。

第1講演は、粉体塗装研究会でも講演をいただいた中外商工株式会社 佐々木勝之氏による低放射塗料のサーモレジジン SV600 についてのご紹介でした。主に高温域における効果が高いですが、焼付塗装の焼付炉の温度範疇でも十分効果が得られるものと紹介がありました。塗装を施すことだけで焼付炉等の熱効率が上がり、省エネにつながるというものでした。



中外商工株式会社 佐々木勝之氏

第2講演は、ものづくり大学名誉教授 近藤照夫先生による「建築分野のDX概要」と題したご講演で、DXとは何か、DXを推進するのは何故、建築分野におけるDXの現状等をGDPや出生率、職種別就業人口等のデータの推移をご提示頂きDXの必要性についてご講演いただきました。



ものづくり大学 近藤照夫先生

第3講演は、松下建材塗装 小郷祐二氏によるビジネスマッチングのご紹介でした。

パートナーの SENFENG 様のファイバーレーザーの溶接機・クリーナー等のご紹介で、コストパフォーマンスの良さコンパクトさに優位性があるとのことのご紹介でした。同じくアイソリューションズの松本 優 様より Digital-Dot Gaugeni で塗膜等の異常をAIにて数値化し異常を標準化することにより、検査の個人差からくるユーザーからの出戻り（不良品）の発生を抑制することで、効率化を図ることが可能と紹介されていました。



松下建材塗装 小郷祐二氏



アイソリューションズ 松本 優氏



総会・勉強会の様子

以上 3 件の講演（商品等紹介含む）をもって講演会を終了し、懇親会会場へ移動し相互の情報交換や親睦を図ることができ有意義な半日でありました。

粉体塗料の各社ラインナップ(作成中)

		ポリエステル								エポキシ/ポリエステル				エポキシ		
		標準(BI)	BI高耐候	BI低温	BI遮熱	HAA標準	HAA高耐候	新硬化	TGIC硬化	HB標準	HB高耐候	HB低温	HB下塗用	標準	低温	防錆・絶縁等
アクソノーベルコーティングス(株)	有無	○				○	○	○	○	○		○	○	○	○	
	温度	171°C 15分				150~160°C 15分	180°C×15分	150~190°C 40~4分	180°C 10~20分	190°C×15分		150°C×15分		160~200°C 5~20分	150~200°C 4~36分	
アルケマ	有無															
	温度															
神東塗料(株)	有無	○		○		○	○		○	○		○	○	○	○	
	温度	180°C×20分		165°C×20分		160°C×20分	160°C×20分		165°C×20分	170°C×20分		145°C×20分		170°C×20分	150°C×20分	
ソマール(株)	有無														○	
	温度														150~200°C 5~1H	
川上塗料(株)	有無	○		○									○	○		
	温度	180°C×20分		160°C×20分									180°C×20分	110°C×20分		
関西ペイント(株)	有無	○	○			○	○	△		○		○				
	温度	180°C×15分	180°C×20分			150°C×20分 165°C×20分	150°C×20分	不明		180°C×15分		160°C×20分				
久保孝ペイント(株)	有無	○	○		○	○		△		○			○	○		
	温度	180°C×15分 ~20分	180°C×20分		180°C×15分 ~20分	160°C×20分		170~180°C ×20分		180~190°C 15~20分				180°C×10分	160°C×10分	
大日本塗料(株)	有無	○	○	○		○	○			○		○	○	○		
	温度	180°C×20分	180°C×20分	160°C×20分		160°C×20分	160°C×20分			180°C×20分		140~160°C ×20分		170°C×20分	130~160°C ×20分	
東亜合成(株)	有無															
	温度															
東京ペイント(株)	有無	○		○		○				○		○				
	温度	180~200°C ×20分		160~180°C ×20分		160~180°C ×20分				180~200°C ×20分		135~170°C ×20分				
(株)トウベ	有無	○		○		○	○			○	○	○	○	○	○	
	温度	180°C×20分		160°C×20分		160°C×20分 190°C×5分	180°C×20分			180°C×20分	180°C×20分	140~160°C ×20分	160~180°C ×20分	180°C×20分	210~240°C プレヒート	
ナトコ(株)	有無	○	○		○	○				○		○				
	温度	180°C×20分	180°C×20分		160~180°C ×20分	160~180°C ×10~20分	160~180°C ×10~20分			180°C×20分		140~180°C ×10~20分				
日本ペイント・インダストリアルコー ティングス(株)	有無	○	○			○	○	△		○		○				
	温度	180°C×15分	180°C×15分			160°C×15分	160°C×15分	160°C×15分		180°C×15分		160°C×15分				
ベルノックス(株)	有無															
	温度															
ロックペイント(株)	有無	○	○	○		○	○			○		○	○			
	温度	180°C×20分	180°C×20分	160°C×20分		160°C×20分	160°C×20分			180°C×20分		160°C×20分		180°C×20分		
株式会社三王	有無	○	○			○	○			○		○	○			
	温度	180°C×20分	180°C×20分			160°C×20分	160°C×20分			180°C×20分		150°C×20分		180°C×20分		

		アクリル	流動浸漬用					メタリック	フッ素	意匠性・機能性	UV	備考
			エポキシ	ポリエステル	ポリエチレン	ナイロン	PVC					
アクソノーベルコーティングス(株)	有無	○	○			○				○	○	
	温度	200°C×10分	191~232°C ×5~15分 塗装温度 204°C			ブレト343°C			200°C 10分			
アルケマ	有無					○(スプレー可)		○				
	温度					予熱雰囲気 330~420°C		予熱雰囲気 360°C以上	250°C ×10~15分			
神東塗料(株)	有無			○								
	温度			170°C×20分								
ソマール(株)	有無		○									
	温度		120°C×1H 150°C×1H									
川上塗料(株)	有無									○		
	温度									190°C×20分		
関西ペイント(株)	有無								○	○		
	温度								190°C×20分	180°C×20分		
久保孝ペイント(株)	有無	○								○(Zn他)		
	温度	150°C×20分								170~190°C ×20分		
大日本塗料(株)	有無								○	○(Zn他)		
	温度								190°C×20分	160~180°C ×20分		
東亜合成(株)	有無										○	
	温度											
東京ペイント(株)	有無									○		
	温度									160~200°C ×20分		
株式会社トウベ	有無											
	温度											
ナトコ(株)	有無									○(抗菌他)		
	温度									全ての粉体に 対応		
日本ペイント・インダストリアルコー ティングス(株)	有無									○(メタ他)		
	温度									160~180°C ×20分		
ベルノックス(株)	有無		○									
	温度		流浸(条件未確認)									
ロックペイント(株)	有無							○		○(Zn,抗菌他)		
	温度							160°C×20分		160~180°C ×20分		
株式会社三王	有無							○	○	○(模様他)		
	温度							180°C×20分	190°C×20分	180°C×20分		

表紙解説

表紙絵画：小島輝夫

表紙写真

「杏の花とメジロ」

隣家の杏の花が満開になった。眺めていると、メジロが飛んできては蜜を吸う。

その光景を二階の窓からシャッターを切る。
春を感じるひと時であった。

パウダーコーティング

ISSN 1346-6739

2026年5月31日 Vol.26 No.2

発行所：日本パウダーコーティング協同組合(JAPCA)

東京都港区芝 5-31-16 YCCビル9F

TEL: 03-3451-8555 FAX: 03-3451-9155

URL: <http://www.powder-coating.or.jp>

制作：パウダーコーティング誌制作部

©2026 日本パウダーコーティング協同組合

本誌に記載されたすべての記事内容について、日本パウダーコーティング協同組合の許可なく転載・複写することを禁じる。

パウダーコーティング ISSN 1346-6739
二〇二六年五月三十一日 Vol.26 No.2
定価 二〇〇〇円

発行：日本パウダーコーティング協同組合 (JAPCA)
東京都港区芝五・三・一六 YCCビル
制作：パウダーコーティング誌制作部